

第 45 回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会

書道部門実施細目

1 開催日時 (1) 展示期間 令和 7 年 11 月 21 日(金)～11 月 23 日(日) 9:00～17:00
(最終日は 14:00 まで)

(2) 行事日 令和 7 年 11 月 22 日(土) 12:00～15:10

2 会場 (1) 展示会場
鳥取県立美術館 県民ギャラリー
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町 2-3-12
TEL 0858-24-5442 FAX 0858-24-1441

(2) 行事会場
鳥取県立美術館 ひろま・スタジオ
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町 2-3-12
TEL 0858-24-5442 FAX 0858-24-1441

3 一般公開 展示会場については、一般の観覧は可能です。
行事会場については、参加生徒と引率者のみです。

4 部門担当者 〒689-2295 鳥取県東伯郡北栄町由良宿 291 番地 1
鳥取県立鳥取中央育英高等学校内
書道部門担当 小畑 梨奈(おばた りな)
TEL 0858-37-3211 FAX 0858-37-3212
E-mail obata_rn@g.torikyo.ed.jp

5 日程 11 月 22 日(土) 12:00～12:30 受付
12:30～12:45 開会式
12:45～13:35 講評会
13:45～14:55 交流会
14:55～15:10 閉会式・引継式

6 式次第 開会式 12:30～12:45
(1) 開会のことば
(2) 歓迎のことば 鳥取県生徒代表(書道部門生徒実行委員会委員長)
(3) あいさつ 第45回近畿高等学校総合文化祭鳥取県実行委員会
書道部門部会長 河本 達志
(4) 諸連絡

講評会 12:45～13:35
(1) 講師による作品講評

交流会 13:45～14:55
(1) グループメンバーの名刺を貼り合わせた大会参加記念品制作

(2) 「延興寺窯」陶板に書を残そう ～鳥取の民藝に触れる～

閉会式・引継式 14:55～15:10

(1) 閉会のことば 鳥取県生徒代表（書道部門生徒実行委員会副委員長）

(2) 次年度開催県あいさつ 次年度開催県（兵庫県）生徒代表挨拶

7 講 師 鳥取県書道連合会副会長 名越 蒼竹 氏

8 参加校一覧 () 内は出品点数 () なしは各校 1 点出品

府県名	学 校 名		出品点数
兵庫	滝川第二高等学校	兵庫県立芦屋高等学校	5
	兵庫県立姫路商業高等学校	兵庫県立加古川西高等学校	
	神戸常盤女子高等学校		
大阪	大阪府立住吉高等学校	大阪府立泉大津高等学校	5
	大阪府立清水谷高等学校	大阪府立柴島高等学校	
	大阪府立大冠高等学校		
徳島	徳島市立高等学校	徳島県立小松島高等学校	5
	徳島県立徳島北高等学校	徳島県立吉野川高等学校	
	徳島県立徳島商業高等学校		
京都	京都府立鴨沂高等学校	京都府立宮津天橋高等学校	3 (5)
	京都府立東舞鶴高等学校		
奈良	奈良県立奈良商工高等学校	奈良大学附属高等学校	5
	奈良県立商業高等学校	奈良文化高等学校	
	奈良県立桜井高等学校		
滋賀	滋賀県立堅田高等学校	滋賀県立東大津高等学校	5
	滋賀県立草津東高等学校	彦根総合高等学校	
	滋賀県立甲西高等学校		
和歌山	和歌山県立和歌山高等学校	和歌山県立日高高等学校	3 (5)
	和歌山県立星林高等学校		
三重	三重県立川越高等学校	三重県立相可高等学校	5
	セントヨゼフ女子学園高等学校	三重県立木本高等学校	
	高田高等学校		
福井	福井県立高志高等学校	福井県立敦賀高等学校	8
	福井県立大野高等学校	福井県立若狭高等学校	
	福井県立武生高等学校	福井県立若狭東高等学校	
	福井県立武生東高等学校	仁愛女子高等学校	
鳥取	鳥取県立鳥取東高等学校	鳥取県立倉吉総合産業高等学校	10
	鳥取県立鳥取西高等学校	鳥取県立米子東高等学校	
	鳥取県立青谷高等学校	鳥取県立米子高等学校	
	鳥取県立八頭高等学校	鳥取県立境高等学校	
	鳥取県立鳥取中央育英高等学校	米子北高等学校	

【書道部門連絡事項】

1 展示会場（鳥取県立美術館）について

1F 県民ギャラリーにて第 45 回近畿高等学校総合文化祭書道部門作品展示を行います。
鳥取県内高等学校書道部による県内企画展示もご覧ください。

2 開会式・講評会・交流会・閉会式・引継式

- （１）行事への参加は書道部門参加生徒、引率教員のみとなります。参加生徒は指定された座席、引率教員は引率者席をご用意しますので自由にご利用ください。
- （２）開会式・講評会の会場は観覧可能ですが、参加生徒、引率教員以外の座席のご用意はありません。
- （３）交流会・閉会式・引継式は会場の広さの関係上、引率教員の座席を十分に用意することができません。あらかじめご了承ください。
- （４）会場に各府県の荷物置き場をご用意しますが、貴重品等は各自で管理をお願いいたします。

3 講評会について

スクリーン、モニターに作品を映し、講師による作品の講評を行います。

4 昼食について

- （１）昼食会場はご用意しておりませんので、ご注意ください。
- （２）鳥取県立美術館内はテラスを含めて飲食不可です。
- （３）ゴミ類は各自でお持ち帰りください。

5. 交流会について

鳥取大会の交流会では、2 つの作品制作を行います。

◆グループメンバーの名刺を貼り合わせた大会参加記念品

鳥取は日本でも有数の和紙の産地、「因州和紙」として広く知られています。その因州和紙で作られた名刺を、交流会の冒頭の自己紹介時にグループ内で交換し、親睦を深めます。交換した名刺は、手漉きの因州和紙(A4 サイズ)にグループの集合写真と共に貼り合わせ、大会参加の記念品として持ち帰っていただきます。

- ・事前に名刺をお送りしますので、当日までに小筆を用い、【学校名・氏名】を揮毫してきてください。サンプルもその折に同封します。枚数はグループにより 5~6 枚です。
- ・文字だけでなく、イラストを描き加えたり、色を付けたりしても構いません。

◆「延興寺窯」陶板に書を残そう ～鳥取の民藝に触れる～

民藝とは、1926(大正 15)年に柳宗悦・河井寛次郎・浜田庄司らによって提唱された生活文化運動です。名も無き職人の手から生み出された日常の生活道具を「民藝（民衆的工芸）」と名付け、美術品に負けない美しさがあると唱え、美は生活の中にあると語りました。鳥取では 1931 年(昭和 6)年、この運動に共感、賛同した鳥取の医師、吉田璋也が民藝の美を現代の生活に取り入れるために、新作民藝運動を鳥取の地で興こしました。現在も県内一円で、この民藝運動が深く根付き、様々なものづくりが行われています。

今回の交流会では、民藝の理念を大切に受け継ぎながら、暮らしに溶け込み、日々の生活に潤いを与える器づくりに取り組む「延興寺窯」が一枚一枚手がけた陶板に文字を揮毫します。

- ・陶板の大きさは≪15.8 cm×15.8 cm≫の正方形です。釉薬をかけ焼成した後は≪15.0 cm×15.0 cm≫に収縮します。
- ・事前にかきたい文字、言葉を考えて来てください。また、草稿を持参していただいてもかまいません。
- ・因州和紙を使って3枚程度練習を行いますが、本番は素焼きした状態の陶器に鉄絵の具を使用して揮毫します。使用する小筆は鳥取県で用意します。

制作について

(1) 当日までに準備していただくもの(事前に説明書を添えて送付します)

- ①自己紹介用の名刺
- ②陶板に揮毫する文字や言葉

(2) 持ち物

筆記用具、名刺(5～6枚)、陶板の草稿(必要に応じて)

(3) 開催県が用意する物

小筆、墨液、鉄絵の具、陶板、名刺を貼り合わせる台紙(因州和紙 A4 サイズ)練習用紙、墨池、毛氈、文鎮

6 救護について

- (1) 救護が必要な場合は、書道部門スタッフまでご連絡ください。
- (2) 各会場から医療機関への移送には、参加校関係者の付き添いをお願いします。
- (3) 医療機関における医療費及び移送費等、受診にかかる費用は、受診者の負担となります。
- (4) AEDの設置場所は、鳥取県立美術館 1F トイレ前です。

7 各府県代表の出品作品搬入及び搬出について

(1) 作品搬入受付日時及び対象府県

作品受付日時		府県名
令和7年11月4日(火)	9:00～12:00	京都、徳島
令和7年11月6日(木)		兵庫、奈良、和歌山、三重、滋賀、大阪 福井、鳥取

(2) 作品送付先(保管場所)

有限会社 佐々木運送

〒680-0906 鳥取県鳥取市港町46番地

TEL 0857-31-6886

(3) 注意事項

- ① 様式3「出品票」を作品の裏面右上と、作品梱包用箱等の外側に貼り付けてください。
- ② 作品は、破損しないように梱包の上、様式3「出品票」を外から見える位置に貼り付けてください。
- ③ 作品搬入期間内に必着で、各府県にて一括して搬入してください。
- ④ 作品搬出は、作品が破損しないよう梱包の上、各府県の指定された一括返送先へ返送いたします。
- ⑤ 作品搬入・搬出に要する費用は、各府県で負担してください。

(4) 作品搬出

- ① 12月10日(水)までに、各府県への返却を完了予定です。
- ② 送付日は事前にご連絡します。

8 鳥取県立美術館へのアクセス

■路線バス

JR倉吉駅バスターミナル〈2番のりば〉西倉吉、生田車庫、広瀬行き

1. 倉吉パークスクエア線

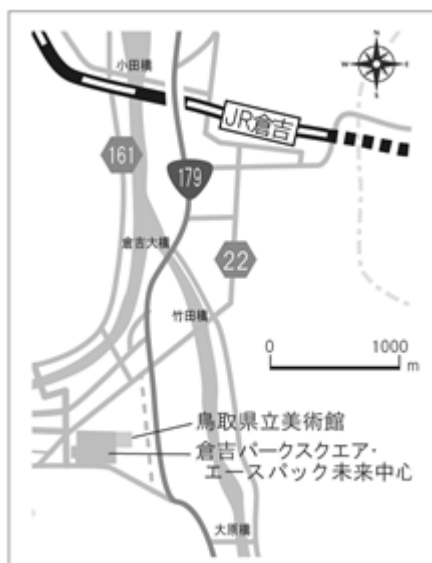
倉吉駅 → (約12分) → 「倉吉パークスクエア」、「県立美術館前」下車

2. 市内経由線

倉吉駅 → (約9分) → 「倉吉パークスクエア北口」下車

■タクシー

JR倉吉駅から約9分



9 その他

- ①万が一、会場等を破損した場合は、修理等に関して自己負担となることもありますのでご注意ください。
- ②危機管理マニュアル(救護対策方針、災害等対策方針)については大会ホームページ(<https://kinkisoubun-tottori2025.jp/>)または右記の二次元コードからご確認ください。



医療情報ネット(ナビ)二次元コード